

創刊の言葉

長久手小学校区地域学校協働本部 本部長(岩作区長) 堀場修二

令和2年1月31日に、長久手小学校区地域学校協働本部が設立され、同年9月に本部長を拝命いたしました。

本年度、コロナ禍の中で長久手小学校の児童教育を地域から支援すべき処、諸活動が計画通り進められない状態が続いています。

この状況の中で学校の職員及び教育関係者、PTAの皆様、本活動に関わる全ての人々が懸命に活動されていることに感謝を申し上げます。

これから先、協働本部として地域の活動等を、広く知らしめ、長久手小学校児童教育を地域から応援するために皆様のご協力を得て進めていきたいと思っております。

○ ボランティアの皆様の活動紹介
見守りボランティア

福岡幸成

長久手小学校の下校見守り隊として14年の歳月が流れました。仕事を退職して思い返すと生まれてからずっと住む愛する長久手のために何か自分で出来ることはないか、初孫が小学校に入学をきっかけに見守り隊として、将来を担う子どもたちの陰で常に寄り添い支え、まさに見守り続けていきたいと改めて思う日々です。そして、自身の健康管理の源でもあり、かわいい子どもたちの笑顔から幸せを頂いております。なお、現在、6名が活動中です。

除草ボランティア

さわかぜ隊代表 浅井ふみ江

<登録日>平成27年9月16日<会員>8名
<目的>長久手小学校校庭の草取り

地域に貢献することとコミュニケーションを図ること。

<日時>第1・第2土曜日9時~10時30分
子どもたちが元気に登校する姿を目にするとうれしくなります。老後、私たちは時間もありません。幸い、皆さんと会話をしながら草取りできるのがうれしいです。これからもゆっくりですけれど頑張りたいと思っております。

PTA図書ボランティア

リーダー 野村茉莉花

「無理なく、できる人が、できるときに、できることを」をモットーとしています

今年度は約20人がメンバーとなって活動しています。月1回、主に低学年に向けて、朝の読み聞かせをしています。10分間という短い時間ですが、聞き入る子どもたちの姿のおかげでもとてもやりがいを感じられます。そしてこちらからも月1回ですが、定例会にて本の修繕や、読書週間のイベントに向けての制作活動をしています。今年度は新たにリモートでイベントに挑戦したり、子どもたちが楽しめるように常に意欲的に取り組んだりしています。

□ 事務局より

地域コーディネーター 横山光男

協働本部の愛称は「長小サポート隊 3Mクラブ」です。活動のテーマは、みんなで(M) 無理なく(M) 魅力的な(M) 校区づくりです。この3つのMをとって、この愛称としました。皆さんにとって、3Mクラブが身近な存在になることを願っています。

私自身の主な活動としては、①児童の登下校の見守り、②学校とボランティアの方々の橋渡し、③通学路や学校周辺にある公園の点検・ゴミ拾い、④関係団体や地域学校協働活動の先進地域等との連携・情報交換等があります。

● チーム長久手小学校

長久手小学校長 村上圭三

ラグビーのワールドカップが開催されていた時、「ワンチーム」というフレーズが流行しました。協力体制、一体化、仲間意識等が包括された素晴らしいフレーズだと思います。

学校現場でも数年前から「チーム学校」というフレーズの下、教職員だけでなくSC、SSW、PTA、地域の方々等、学校に関わる全ての人々が協力して、同一歩調でのもと、児童生徒の健全な育成に関わっていきこうという活動が様々行われています。また、交通事故防止、不審者対応、防災への取組でも、地域の力が大きな役割を果たしていただいております。私はこれらを「チーム長久手小学校」と呼び、今後の学校教育の要となっていくと考えます。

地域学校協働本部の活動は、この「チーム長久手小学校」の柱の一つとなる活動です。コロナ禍のため、現在は十分に活動できていませんが、必ずや近い将来において、大きな成果を残していただけると信じています。よろしくお祈りいたします。

● 創刊に寄せて

長久手市教育委員会教育長 大澤孝明

日頃は本市教育行政に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。市教育委員会では令和5年度までに、長久手小学校に続く2校目の協働本部を設置することとしています。地域全体で子どもたちの成長を支えるために、地域の特性を活かした学校運営を行う仕組みづくりが必要であり、その実現のためには地域の皆様のお力が不可欠であると考えています。今後もぜひご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



■ 編集後記

広報紙の名前は、校区を流れる香流川と、その近くで生活する地域の皆さんをイメージしてつけました。また、3Mクラブの愛称には、学校と地域の人たちが、3Mの精神で子どもたちの豊かな育ちを支えるとともに、協働本部がMの文字のように校区に住む人たちの心の架け橋となるようにとの願いが込められています。

なお、コロナ禍の収束が見通せる状況になりましたら、今年度、予定しながらも実施できなかった土曜塾(学習支援)、課外活動(部活動)の支援等にご協力いただけるボランティアの方々を募集したいと考えています。

編集・発行

長久手市教育委員会・長久手小学校区地域学校協働本部
(愛称 長小サポート隊 3Mクラブ)

事務局 長久手小学校内

〒480-1103 長久手市岩作中縄手40番地1
TEL 0561-62-0452 FAX 0561-63-7591